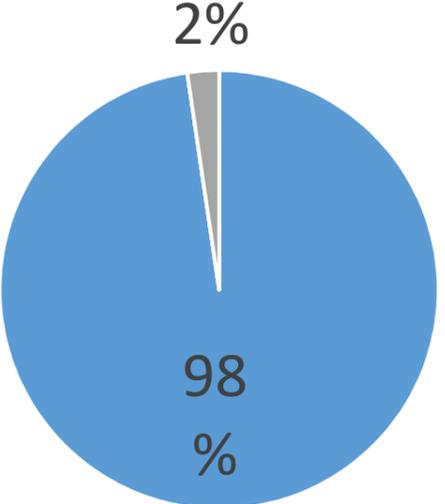


千葉徳洲会病院前救護所設置・運営訓練（令和6年9月14日）アンケート（主な意見）

資料5

1 実際に訓練に参加してみて良かった点、課題と感じた点、わかりにくかった点などをご記入ください。	2 訓練やその準備を通じて、災害医療に関する理解が深まったか。	3 次回の訓練ではどのようなことに取り組みたいですか。	4 自由記載（災害医療対策全般について御意見・御要望等）
<p>・まずは、参加して体験できたことで具体的な流れを理解できたことが良かった。(多数)</p> <p>・実際にトリアージした時の流れが理解できてよかった。(多数)</p> <p>・緑エリアの現場を体験させていただき、その中で連携が学べて良かったです。</p> <p>・こんなに大規模な訓練に参加したことがなかったためとても勉強になりました。災害時、トランシーバーが混線してしまうのが、課題になると感じました。混線を改善できれば、スループット（患者対応に係る回転率）が上がると思う。</p> <p>・指揮所に患者が長い時間待たされていたので、その対策は必要であると思った。</p> <p>・トランシーバーの活用が良かった。外来支部がハブ的役割を担っていたが、レスポンスは遅くなってしまうと思った。</p> <p>・院内災害対策本部の立ち上げ、病院内救護所の立ち上げ～トリアージの実際を確認できた。また、実際の災害時に夜間など、十分に人員がいない場合の訓練も必要かもしれないと感じた。</p> <p>・各エリアで即座に判断できるリーダーがいると良い。</p> <p>・病院スタッフと共通理解しておく必要性を感じました。</p>	 <p>■ 以前よりも理解できた(42人)</p> <p>■ あまり理解できなかった(0人)</p> <p>■ 無回答(1人)</p>	<p>・被害想定を高め（傷病の程度の重症化など）実施する。(多数)</p> <p>・患者数を増やしてよりリアルな状況での訓練を経験したい。(多数)</p> <p>・トリアージのレーンが少ない印象だったので、次回の訓練では初動のトリアージレーンを増やした訓練を行う。</p> <p>・病院が必要ない方（非常に軽症の方等）や、どうしても病院に入りたい方が、災害時には多数集まってくると思うので、その方々をどうさばく（阻止する）ような訓練を行う。</p> <p>・各拠点の開所状況について迅速に情報共有出来る仕組みを考える。</p> <p>・いろんなレベルの事案が同時多発的に行った時の対応の訓練。</p> <p>・各エリアにリーダーを配置して、意思決定と、情報の共有を明確にした訓練。</p> <p>・病院職員との連携を行う訓練</p>	<p>・緑→黄、黄→赤のエリア間の移送のスピード感</p> <p>・今年度は土曜日に開催されるため、出席できない先生が多い。休日にして欲しいです。</p> <p>・救護所立ち上がるまでも大変ですが、立ち上げてからも大変であると感じました。色々な場面を見学できて良かったです。</p> <p>・トリアージエリアや指揮所のエリアのリーダーが不在だった。</p> <p>・病院前救護所への参集は、模擬としても初めての経験であったため、実際どういう流れでトリアージをするのかの流れを知ることができ、とても学びになりました。</p> <p>・暑さ対策（特に外での訓練）やライフラインが停止している場合など考えておかなければいけないと感じました。</p> <p>・本部について、院内カメラ、情報とグラフがみられて良かった。どういうものなのかが分かるとより良かった。</p>